

## 平成24年度予算の概要

### 平成24年度の状況

平成24年度は、二松学舎創立135周年を迎える。これを機に「21世紀の二松学舎像(長期ビジョン)」を定め、具体的には5年間のマスタープランに基づき大学の九段集約及び両附属高等学校の改革を推進し、引き続き学生・生徒募集及び広報活動を実施する。附属柏中学校は開設2年目となり、附属柏高等学校との中・高を通じた教育の充実と生徒募集の強化を図る。

キャンパス整備については、大学機能の九段集約化に対応するため、情報センター及び国際交流センターの移転など九段キャンパスの整備が必要となる。また、柏キャンパスの跡地利用方法を検討し校舎整備を計画立てて実施する。

収支については、附属柏中学校の開設2年目にあたり学納金収入が増加する。一方、人件費及び教育研究経費並びに管理経費が増加する見込みである。文科省の私立学校経常費補助金予算は大幅増加が見込めないが積極的な補助金申請を行う。資産運用収入は環境の低迷から増加が見込めない状況にある。引き続き大学機能の九段集約化に伴うキャンパス整備の実施により、各種経費(減価償却を含む)が発生する。

平成22年度に大学経常費補助金が不交付となったことにより繰越資金が減少となった。この影響は平成24年度にも及び、収支状況は極めて厳しいものが予想される。今後、大学機能の九段集約や情報システムの更新のほか私学事業団への借入金返済など、長期に亘り多額の支出が続くことが予想されるため、不要・不急の支出は極力制限していくことが必要である。

創立135周年を機に、本学の一層の発展を目指すべく「21世紀の二松学舎像(長期ビジョン)」を策定する。具体的には「長期ビジョン」において大局的な目標を設定し、目標に到達するために解決すべき具体的課題を5年間のアクションプランとして「マスタープラン」に織り込み、進捗を管理しつつ実践していく。平成24年度は厳しい財政状況が予想され、大学九段集約に向けた事務組織の見直し、事務の効率化を図りつつ教職員の定員制の遵守により人件費の削減を図るほか、出資事業会社(二松学舎サービス)の有効活用や経費全般の見直しを行うことにより収支改善を図ることを平成24年度の予算編成方針とした。

### 平成24年度の収支状況

#### 1. 消費収支予算書について(別表5)

##### (1) 消費収入の部について

- ① 収入の柱である学生生徒等納付金は、37億9千1百万円となる見込みである。
- ② 手数料は、入学検定料を主として1億2千3百万円を見込んでいます。
- ③ 補助金は、大学及び両附属高等学校および柏中学校とも経常費補助金を主な収入として見込んでおり7億6千5百万円を計上している。
- ④ 資産運用収入は、安全性に配慮した資産運用を行い、9千2百万円を見込んでいます。
- ⑤ 雑収入は、退職金団体からの交付金1億4千7百万円と併せて1億7千3百万円を見込

んでいる。

- ⑥ 基本金組入額は、施設・設備の整備及び教具・器具・備品の取得などにより、3億8千2百万円を計上している。

## (2) 消費支出の部について

- ① 人件費は、28億7千2百万円(主に退職給与引当金の繰り入れにより前年度比1億1百万円増加)となる見込みである。
- ② 教育研究経費は、設備の整備、情報システム関連経費、図書館業務のアウトソーシングほか特別事業費および減価償却額などにより、15億1千1百万円を計上している。
- ③ 管理経費は、教育研究経費と同様に施設・設備の維持管理費と事務システム関連経費のほか創立135周年記念事業等特別事業費および減価償却額などにより、4億3千3百万円を見込んでいる。

これらの結果、帰属収入は50億3百万円、基本金3億8千2百万円組入後の消費収入合計は46億2千1百万円、消費支出合計は48億5千8百万円となり、2億3千6百万円の消費支出超過となる見込みである。

## 2. 資金収支予算書について(別表6)

収入の部は、学生生徒等納付金収入、資産売却収入の増加、退職金団体交付金を含む雑収入などにより、当年度収入額は56億8千7百万円となり、前年度繰越支払資金34億4千9百万円と合わせて収入額合計は91億3千6百万円となる見込みである。

支出の部は、人件費・教育研究経費・管理経費支出の増加、借入金等利息支出、施設整備支出の減少等により、当年度支出額は約53億8千100万円となり、次年度繰越支払資金は37億5千5百万円となる見込みであり、収入・支出とも前年度に比べて減少となる見込みである。

別表5 消費収支予算書

(単位:百万円)

科 目	平成24年度 予 算	平成23年度 決 算	増 減
<b>消費収入の部</b>			
学生生徒等納付金	3,791	3,734	57
手数料	123	123	0
寄付金	55	74	△ 19
補助金	765	782	△ 16
資産運用収入	92	98	△ 6
資産売却差額	1	7	△ 6
事業収入	3	3	△ 0
雑収入	173	157	17
帰属収入合計	5,003	4,977	26
基本金組入額合計	△ 382	△ 713	331
消費収入の部合計	4,621	4,264	357
<b>消費支出の部</b>			
人件費	2,872	2,774	98
教育研究経費	1,511	1,395	115
管理経費	433	375	58
借入金等利息	40	44	△ 4
資産処分差額	2	377	△ 375
徴収不能額等	0	4	△ 4
消費支出の部合計	4,858	4,970	△ 112
当年度消費支出超過額	△ 236	△ 705	469
前年度繰越消費収入超過額	202	907	△ 705
翌年度繰越消費収支差額	△ 35	202	△ 236

注) 金額は百万円未満を四捨五入しているため、合計額等が一致しない場合がある。

別表6 資金収支予算書

(単位:百万円)

科 目	平成24年度 予 算	平成23年度 決 算	増 減
<b>収入の部</b>			
学生生徒等納付金収入	3,791	3,734	57
手数料収入	123	123	0
寄付金収入	55	63	△ 8
補助金収入	765	782	△ 16
資産運用収入	92	98	△ 6
資産売却収入	491	1,063	△ 573
事業収入	3	3	△ 0
雑収入	173	157	17
借入金等収入	0	1	△ 1
前受金収入	965	787	178
その他の収入	298	1,118	△ 820
資金収入調整勘定	△ 1,068	△ 850	△ 219
当年度資金収入合計	5,687	7,078	△ 1,391
前年度繰越支払資金	3,449	2,652	796
収入の部合計	9,136	9,730	△ 594
<b>支出の部</b>			
人件費支出	2,837	2,802	34
教育研究経費支出	986	881	105
管理経費支出	407	349	58
借入金等利息支出	40	44	△ 4
借入金等返済支出	250	252	△ 2
施設関係支出	1	15	△ 14
設備関係支出	136	114	23
資産運用支出	706	1,471	△ 764
その他の支出	303	515	△ 212
資金支出調整勘定	△ 286	△ 162	△ 124
当年度資金支出合計	5,381	6,282	△ 901
次年度繰越支払資金	3,755	3,449	307
支出の部合計	9,136	9,730	△ 594